



御菌中だより

清流

令和6年10月9日

令和6年度 伊勢市立御菌中学校
第11号 伊勢市磯町2225

文責 校長 谷口 北斗

教育目標「心豊かで たくましく 今日を生きぬく 御菌中学生徒の育成」 Tel. 36-5139 Fax. 36-4701

三重県からの表彰のお知らせ

御菌中学校のホームページでもすでにお知らせしましたが、夏休みの課題として提出された、動物愛護に関するポスターで、3年生の上田紗綾さんの作品が県知事賞を獲得し、9月23日(月)に津市久居にある、あすまいる(三重県動物愛護推進センター)にて表彰式が行われました。

同じく夏休みの課題として科学創作展に出品された、1年生の垣澤愛さんの「金魚は世界をどう見ている? part 2」が日本学生科学賞三重県展に選出され、最優秀賞の三重県教育委員会教育長賞を獲得することができました。10月6日(日)に津市にある三重県総合博物館(ミエム)にて表彰式が行われました。なお垣澤さんの作品はこの後、中央にも審査のため出品される予定です。

運動系の活躍については、これまでも多くの表彰等について紹介してきましたが、このような文化系の成果、しかも県下1、2位の賞を獲得するといった素晴らしい功績を御菌中学校の生徒が収めたことは誇らしいことです。本当におめでとうございます。



認証式と表彰式が行われました!

10月4日(金)の5限目に先日選出された後期生徒会本部役員や学級役員、常任委員についての認証式とこれまで入賞・受賞した人たちへの表彰式が行われました。生徒会本部役員については選挙となり、生徒みなさんの一票がそれぞれ候補者への一票となりました。学級役員などについてはなかなか選挙にはなりづらかったのではないのでしょうか? 自薦(自ら立候補)や他薦(誰かを推す)など様々であると思います。決め方こそ色々ありますが、本当に大切なのはこれからです。それぞれの役員や係の人たちに任せっきりでなく、いかに協力していくのか? が大切なのです。



これからの学校において必要な教育として、「主権者教育の推進」ということが挙げられています。主権者教育とは、学校生活や社会をよりよくするためのルールや課題解決策を自分たちで考え、話し合うことで社会参画意識(よりよい社会を作っていこうと行動する思いや考え)を高めるとともに、自分の力で現実の社会的な問題を解決できるという主権者としての感覚を育てるものです。

「誰が選ばれても同じ」「自分の一票では何も変わらん」「選挙なんて面倒くさい」などと、自分の大切な一票を捨ててしまっはいけません。学校における選挙や役員・係等の選出を通じて、やがてみなさんが18歳になると手にする「選挙権」について考える練習をしているのです。まずは学校における主権者として、役員や係の仕事について考えてほしいと思います。

お詫びと訂正

9月30日に発行しました、「清流10号」において、中体連秋季大会において「野球部の入賞」について述べていませんでした。厚生中との連合で臨んだ野球部は、見事3位入賞でした。誠に申し訳ありませんでした。

野球部3位入賞の表彰の様子



自転車の運転注意！

一時停止の交通標識

10月6日（日）夕方、愛知県豊田市で男子高校生が乗る自転車と50代くらいの歩行者の女性が正面衝突をする事故があり、歩行者の女性は意識不明の重体…という事故が発生しました。事故の原因は不明ですが、この時期は夕方になると陽も短くなり、すぐに薄暗くなってしまいます。たださえ前方が確認しづらい状況で、友達と話に夢中になって前方不注意であったり、スピードを出し過ぎたり、真っすぐ走らなかったりするなどの行為は危険でしかありません。自転車も法律上は軽車両となり、運転をする上で様々な規則を守るように義務付けられています。例えば、一時停止の標識のある所で、一時停止をしないと違反となります。交通事故においては責任を明らかにする、「過失」という言葉があります。弱者救済といって、事故が発生した場合の被害の大きさから、自動車と自転車による事故の場合、自動車の運転手に大きな責任を課せられます。では歩行者と自転車の場合はどうでしょう？当然、自転車の運転をしていた人に大きな責任を課せられます。例え自転車の運転をしていた人が中学生であっても…です。自転車による事故の増加を受け、自転車運転の罰則が強化されました。今までは自転車運転の違反に対しては注意のみでした。しかし、今後2年以内に、**交通反則通告制度が導入（16歳以上対象）**されます。つまり反則金の納入などが求められるわけです。今一度、自分の自転車の乗り方について振り返ってみてください。



秋の日はつるべ落とし

「秋の日はつるべ落とし」ということわざをご存じですか？他の季節に比べて秋は急速に日が暮れるように感じます。井戸のつるべ（水を汲むための器）が落ちるように太陽が早く沈み、暮れてしまう秋の日暮れの早さを例えたものです。つまり日没の時刻が早まるだけでなく、その後の薄明りの時間も短くなり、すぐに真っ暗になります。昔の人はこの薄暗い時間にすれ違っても、だれかわかりにくいために「誰そ彼は？」（たそかれは？）ということで、夕暮れを「たそがれ」と呼びました。部活の終了時間・完全下校時間も早まるのは、このたそがれ時というのは事故も起こりやすいため、少しでも明るいうちに下校できるように…との配慮です。速やかに下校しましょう。

授業公開・PTA研修会のお知らせ

令和7年1月10日（金）に授業公開とPTA研修会の実施を予定しています。9：30から1時間程度、消防本部の方々による救命救急処置の研修会、その後3・4限と5・6限（給食と昼休みは開放しません）を授業公開デーとして開放します。詳細は後日改めてお知らせいたします。